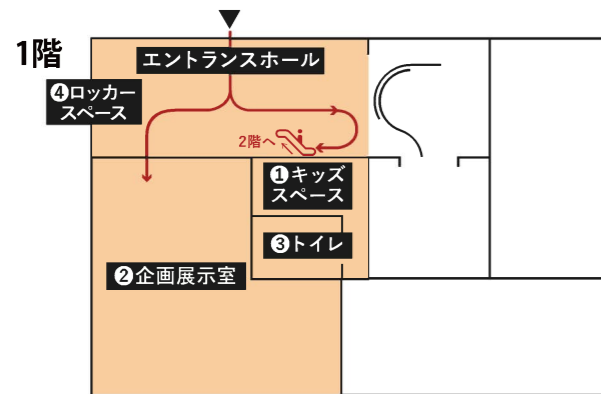


# 科学館での体験をより充実させる、共用部分の演出・機能

## 科学館らしい演出+機能



### ① キッズスペース

#### 親子で科学を楽しむキッズスペース

力・音・光など科学のエッセンスを取り入れたアイテムなど、未就学児も親子で楽しめる、科学館のファンを醸成するキッズスペースとします。

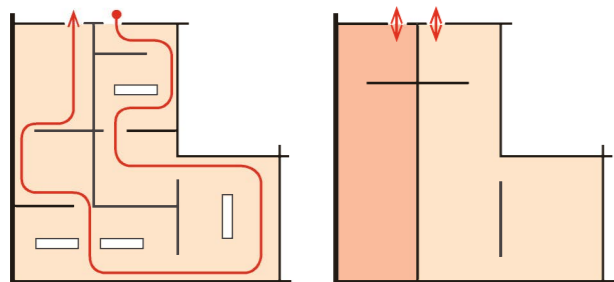
- ・立体クッション
- ・背比べウォールなど



### ② 企画展示室

#### 大規模企画展も開催可能な企画展示室

1階エントランス正面には、天井高5m、約500㎡の面積を有する企画展示室を配置します。特別展や北九州市民の作品展示など、多目的に活用できる十分なスペースを備えます。



例1)巡回展開催時  
入場チケットのチェックを想定し、入退場の動線が分かれたレイアウト

例2)市民ギャラリーとして解放時  
広く市民に使用してもらうため大きくスペースを区切ったレイアウト

## エントランスイメージ



### ③ 各階トイレ

#### すべての人が使いやすいトイレ

各階トイレは乳幼児連れの方をはじめ、多様な来館者ニーズに応えるためユニバーサルデザインとします。

- ・多目的トイレ (各階)
- ・授乳室 (1階、3階)
- ・ベビーシートを備えたひろびろトイレブース (各階男女トイレ)

#### 科学館らしいトイレの演出

2階・3階のトイレにはそれぞれのフロアの展示室のテーマに則して、トイレ空間をグラフィックなどで演出した科学館らしいトイレとします。

3階トイレは星座をモチーフにしたグラフィックなど



### ④ 共用部

#### 科学館運営に配慮した共用部分

ロッカーは十分な個数を確保し、来館者の多様化・増加に対応します。また、ロッカーの扉には科学をモチーフとしたグラフィックで北九州市の科学館らしさと楽しさを演出します。

1階の事務室付近に療養室を配置し、体調が悪くなった来館者等にもきめ細やかに対応が可能です。

その他、以下のスペースで来館者の利用や科学館運営に対応します。

- ・大型手荷物預かりスペース
- ・団体用待機スペース
- ・休憩スペース
- ・ミュージアムショップ

#### 地元企業との連携

展示室における企業連携展示に加えて、科学館の顔となるエントランスを中心に、地元企業の素材なども積極的に活用・演出します。

## With コロナ時代への対応

### ⑤ 接触機会の抑制

#### 事前予約・決済システム

スマートフォンやPCを経由した事前予約・決済を導入することで、受付を経由せず、QRコードの表示で直接プラネタリウムや展示室に入場できるシステムとします。

また、一定の時間ごとに入場者数を調整することができ、館内の密集対策としても有効です。

#### スマホでも楽しめるコンテンツ

通常の常設展示のほか、AR・VR映像や隠れた展示解説など、スマートフォン等の個人端末を活用したコンテンツを館内に展開します。非接触コンテンツで、科学館をより安全に楽しめます。

### ⑥ ハード面での対策

#### 内装材による対応

エントランスやトイレなどの床材として、付着した菌・ウイルスを不活性化するタイルを採用します。光触媒技術を活用した床材で、館内でのウイルス等の拡散を防ぎます。

#### 空調設備による対応

館内の空調装置に、空気中のウイルス等を分解する光触媒フィルターを設置します。共用部や展示室、プラネタリウム内の空調に伴って、空気を正常に保ちます。